

令和6年9月10日

会員各位

東京都理化教育研究会
会長 中野 清吾
(東京都立小平南高等学校長)

東京都理化教育研究会 化学実験実技講習会のお知らせ

平素から本研究会の活動に対し、ご協力頂きありがとうございます。さて、標記の件につきまして、下記により開催致しますので是非ご参加ください。今年度は、収容人数の関係上、先着40名までとなりますので予めご了承ください。なお、本講習会への参加は研修出張の扱いが可能です。

記

主催 東京都理化教育研究会
講師 東京大学大学院工学系研究科
附属総合研究機構プロジェクト部門 教授 脇原 徹 氏
日時 令和6年10月19日(土) 13:00~17:00
場所 東京都立竹台高等学校 4F 化学室
東京都荒川区東日暮里5-14-1
※ 日暮里駅から徒歩8分

内容 (1)受付 13:00~
(2)実験実技講習会 13:30~
(3)研究協議 15:00~

テーマ 化学を学ぶ意義

内容 ~持続可能社会実現に向けたキーマテリアルであるゼオライトの合成~

私が研究しているゼオライトは、結晶性多孔質アルミノケイ酸塩の総称です。触媒として化学合成、吸着剤として有害物質の除去などに使われており、私たちの生活には欠かせない身近で重要なマテリアルです。さらに、エネルギー関連分野、環境関連分野、気候変動問題への解決などにも役立っています。

今回の化学実験実技講習会では、実際にゼオライトを用いた化学反応や吸着実験を行い、ゼオライトを知っていただきたいと思います。高校の実験室でも実施できる、より簡便な実験手法や時間短縮のための工夫についても紹介いたします。授業における生徒への話題提供や、探究的な活動のヒントにご活用ください。

※ 内容は変更となる可能性もあります。

申込 件名を「化学実験実技講習会参加希望」として、お名前、ご所属を明記の上、メールでお申込みください。



東京大学 脇原 教授

申し込み先

東京都理化教育研究会

化学講演担当

折霜 文男

Fumio_Orishimo@education.metro.tokyo.jp

締め切り 10月11日(金)

※ 定員40名になり次第締め切りとなります。